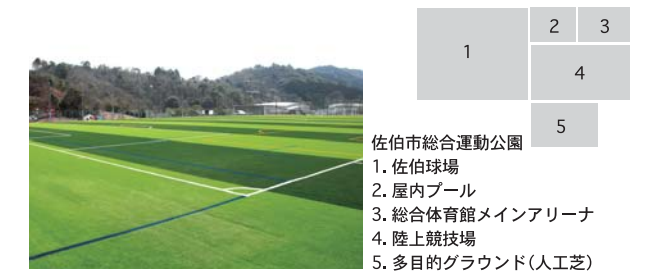




スポーツ立市として  
未来への夢が広がるフィールドに



九州一の広大なやさしさ  
佐伯市 **Saiki Spirit**

# スポーツ

佐伯市は、水泳、野球、レスリングなど、多数のオリンピック選手やメダリスト、プロ選手を輩出しているスポーツ王国です。

市内各地にスポーツ施設があり、青少年から高齢者まで、幅広くスポーツや健康づくりの場として活用されています。

中でも佐伯市総合運動公園は、観客1万5,000人を収容できるオリンピック規格の野球場、サッカー等にも利用できる陸上競技場、一年中泳げる室内温水プール、テニスコート、弓道場、アーチェリー場、相撲場、全面人工芝の多目的グラウンドなど、さまざまな施設が充実。市民スポーツの場としてはもちろんのこと、これまでプロ野球のオープン戦や大学野球等のキャンプ地として、さらには2002年のサッカーワールドカップでチュニジア代表チームのキャンプ地となりました。

総合運動公園は、東九州自動車道佐伯堅田ICから車で1分の好立地であり、今後、宿泊研修施設の整備なども進む予定です。ますます充実する環境を活かし、市民交流やキャンプ誘致など、スポーツによるまちづくりが進んでいきます。



## サイキッズスポーツ体験教室

子どもの体力・運動能力向上を図るため、サイキッズスポーツ体験教室やコーディネーショントレーニング教室などを開催。

しんせい  
さいき  
佐伯人

陸上教室 指導員  
成迫健児さん

400mハードルで日本歴代2位の47秒93という記録を持ち、北京オリンピック、世界選手権に出場(3回)した経験を活かして、地元で陸上指導員として活動。佐伯市全体の体力向上を図り、走ることの楽しさを実感してもらおうと、「サイキッズスポーツ体験教室」を開いています。幼稚園から小学校高学年までを主な対象として、ボール投げや跳ぶ練習といった体力アップのトレーニングを行っています。これまで選手として専門的なトレーニングを積んできたため分かりやすく伝えることの難しさを痛感しています。子どもには勉強や友達と過ごす時間も大切にして欲しいので、できるだけ飽きのこないプログラムを組んでいます。

